

公共関与型産業廃棄物最終処分場  
浸出水処理施設建設工事

発注仕様書

第I期

( 添付資料 )

令和2年12月

一般財団法人クリーンいわて事業団



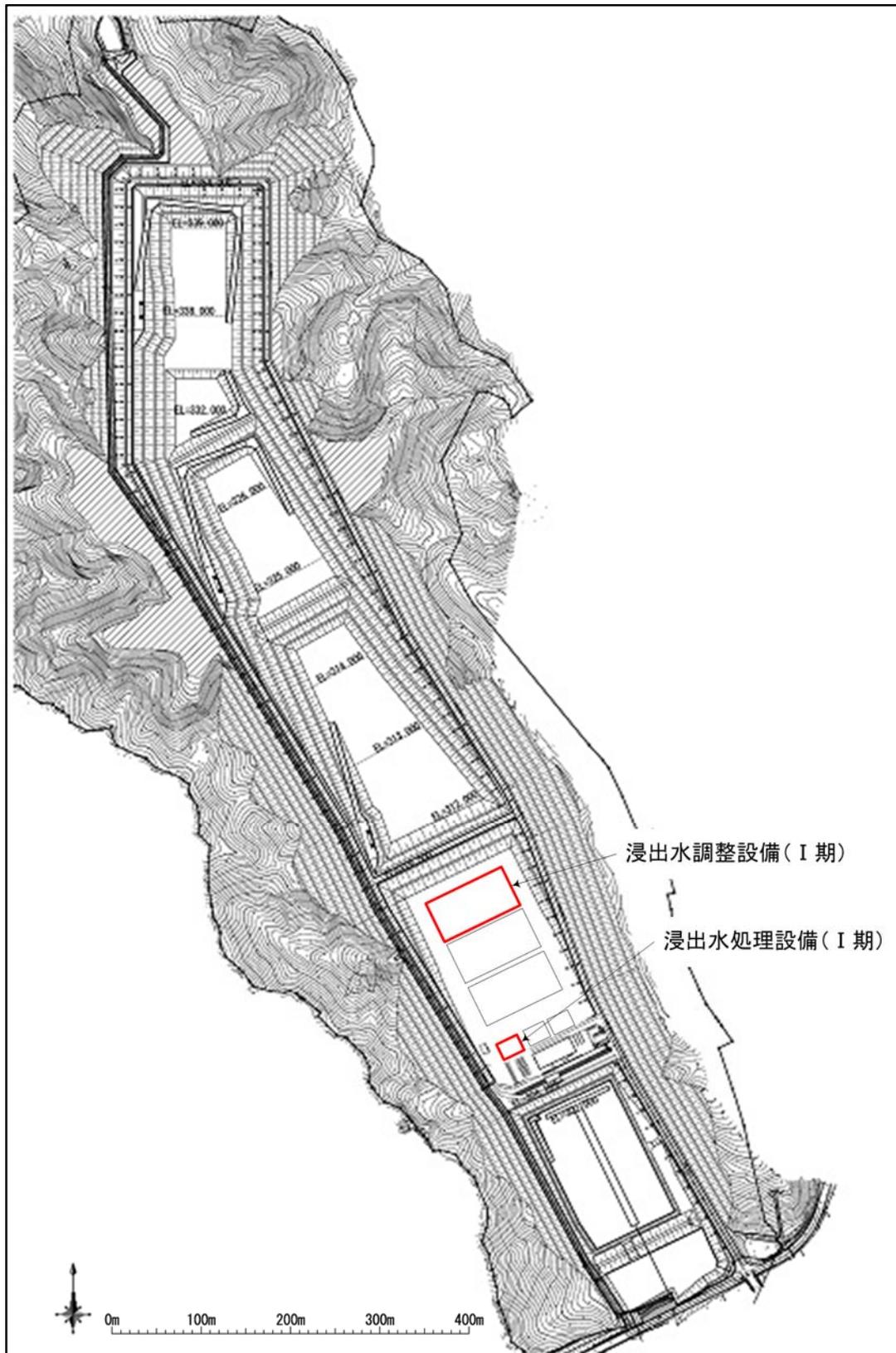
## 目 次

資料 1	全体配置図 .....	1
資料 2	浸出水処理施設の設置場所 .....	2
資料 3	取合点 .....	3
資料 4	浸出水処理施設付近の柱状図 .....	4
資料 5	原水水質の推移 .....	10



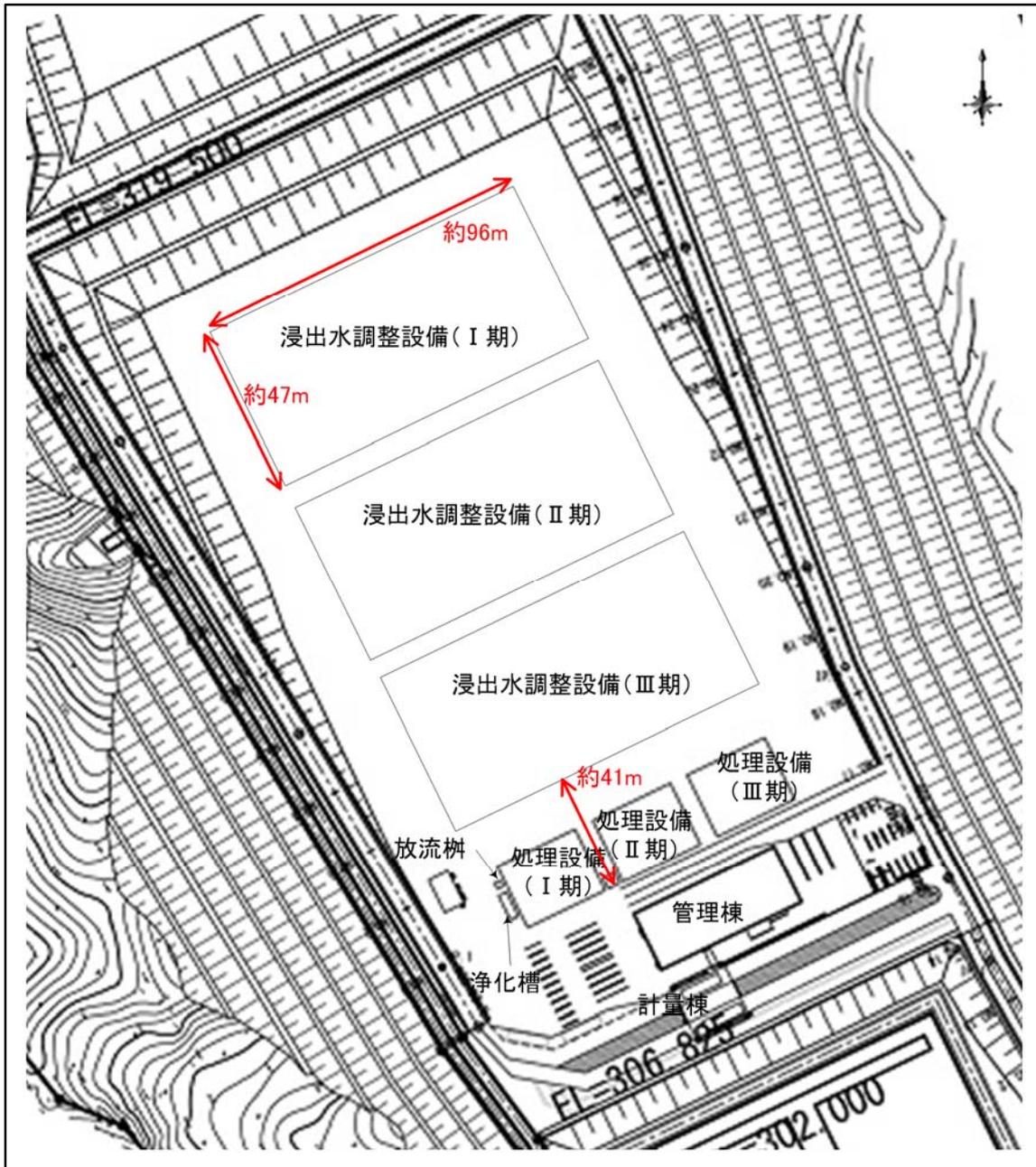
## 資料 1 全体配置図

本工事は、赤枠で示す第 I 期の浸出水調整設備及び浸出水処理設備のほか、放流槽から放流枡への配管工事、取合点から浸出水処理設備へのユーティリティ関連工事、受水槽設置工事を含む。



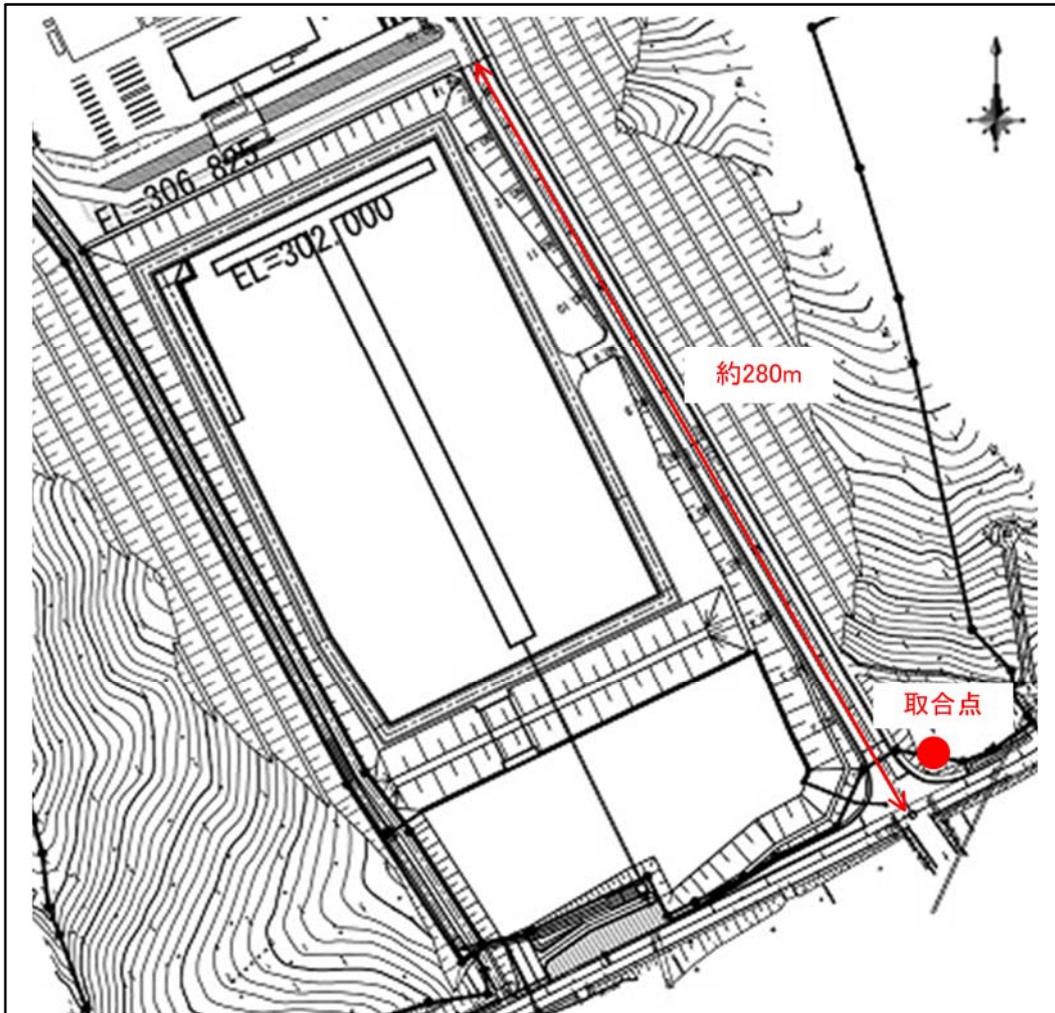
## 資料2 浸出水処理施設の設置場所

第Ⅰ期浸出調整設備及び浸出水処理設備は、次に示す図の各枠内に、設置する。ただし、隣接地に、今後第Ⅱ期及び第Ⅲ期分の浸出調整設備及び浸出水処理設備も配置する予定であることから、今後の配置を考慮した全体配置図とする。



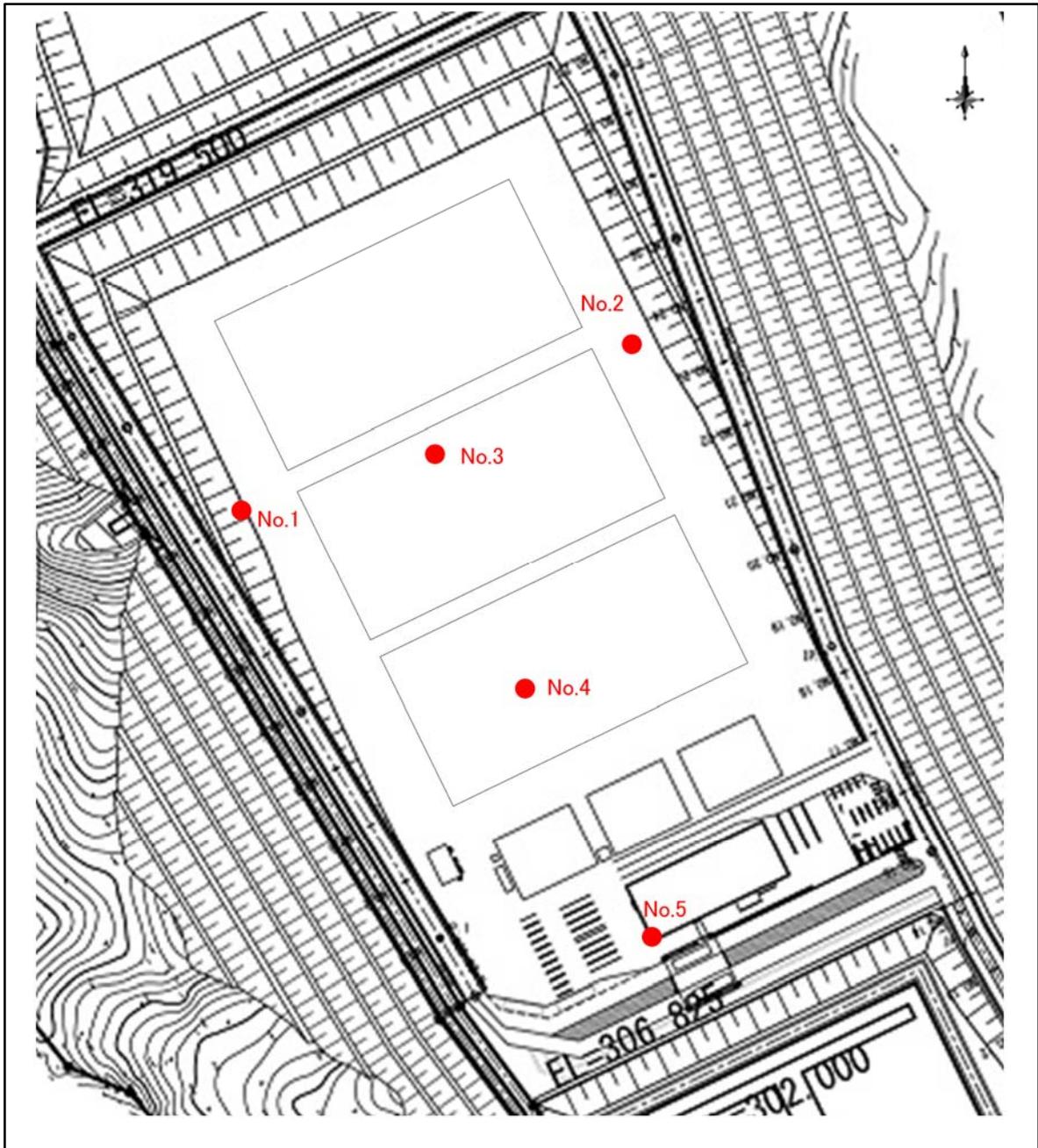
### 資料3 取合点

電気・水道等の取合点は、次に示すとおりである。なお、今後の協議により、位置は変更となる可能性がある。



資料 4 浸出水処理施設付近の柱状図

(柱状図位置)



# ボーリング柱状図 (No. 1)

調査名 八幡平市平館（柞沢）地区最終処分場基本計画・基本設計業務委託

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	H28B-9	調査位置	岩手県八幡平市平館第2地割 地内			北緯	39° 58' 30.4"						
発注機関	一般財団法人クリーンいわて事業団			調査期間	平成 年 月 日 ~ 年 月 日		東経	141° 03' 35.1"					
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者							
孔口標高	312.94m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 20°	使用機種	試錐機 東邦D-1 エンジン ヤンマーNF12	ハンマー落下用具	半自動	ポンプ	東邦BG-3B
総掘進長	12.32m	度	0°	向									

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記述	標準貫入試験				原位置試験	試験名および結果	採取番号	採取方法	室内試験 ( )	掘進月日	
									深	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	値							
1	311.84	1.10	1.10	表土・腐植土	黒褐		軟らかい	砂分をほとんど含まないシルトで、含水・粘性とも低い。深度0.4mまで草根混じり。	1.15	1/14	1/8	1/8	3/30						
2				礫混じり火山灰質シルト質砂	黄褐		非常に緩い	黄褐色ロームで、中砂主体。径2~10mmの安山岩礫、軽石が混入。全体に軟質で、指圧にて凹む。深度3.5mまでシルト分多い。	2.15	1/30			1/30						
3									3.15	1/20	1/15		2/35						
4									3.50										
5									4.15	1	2	2	5/30						
6									4.45										
7	305.74	6.10	7.20	火山礫凝灰岩	淡黄灰		非常に緩い		5.15	1	2	3	6/30						
8									5.45										
9								6.15	3	3	1	7/30							
10								6.45											
11								7.15	4	7	10	21/30							
12	300.62	5.12	12.32					7.45											
								8.15	12	14	15	41/30							
								8.45											
								9.15	17	19	14	50/27							
								9.42											
								10.15	17	18	15	50/25							
								10.40											
								11.15	17	23	10	50/23							
								11.38											
								12.15	28	22	7	50/17							
								12.32											

# ボーリング柱状図 (No.2)

調査名 八幡平市平館（柵沢）地区最終処分場基本計画・基本設計業務委託

ボーリングNo											
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	H28B-11	調査位置	岩手県八幡平市平館第2地割 地内				北緯	39° 58' 31.9"		
発注機関	一般財団法人クリーンいわて事業団			調査期間	平成 年 月 日 ~ 年 月 日		東経	141° 03' 40.2"		
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	315.59m	角			使用機種	東邦D-1		ハンマー落下用具	半自動	
総掘進長	16.10m	度			エンジン	ヤンマーNF12		ポンプ	東邦BG-3B	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対稠度	相対密度	記述	標準貫入試験					原位置試験	試験名および結果	深さ (m)	試料採取番号	室内試験 ( )	掘進月日
									深さ (m)	10cmごとの打撃回数	0	10	20						
315.29	0.30	0.30		表土・腐植土	暗褐			草根混じるシルトで低含水・弱粘性。	1.15	1/15	1/8	1/7	3/30						
312.09	3.20	3.50		火山灰質砂質シルト	褐			低含水・弱粘性。径5~10mm前後の礫が少量混入。	1.45	1	1	2	4/30						
308.59	3.50	7.00		シェルシルト質砂	灰褐	軟らかい		細~中砂サイズで細粒分が30~40%程度混入。低含水。礫は安山岩主体で径5~20mm程度。亜角~亜円礫。混入率約35%程度であるが、深度6.5m以深は15%程度。深度4.0~4.7mおよび深度5.9~6.0mは褐色帯びる。深度5.0~5.65mは相対的に細粒分に富み、含水多い。	4.15	2	2	2	6/30			4.70			
305.59	3.00	10.00		火山礫凝灰岩	灰褐			径5~20mm大(最大80mm)の礫が30%前後混入する。深度8mまで礫径小さい。基質の固結度低く、コア痩せている。	5.00				0/65			5.70			
300.79	4.80	14.80		火山礫凝灰岩	灰褐			径5~20mm大(最大80mm)の礫が30%前後混入する。礫は亜角~亜円礫で礫種は安山岩主体で、少量軽石からなる。深度10.7~11.7m区間は軽石礫に富む。基質は砂サイズの火山灰主体で軽石多含。	6.15	1	1	2	4/30			5.70			
299.49	1.30	16.10		凝灰角礫岩	灰褐			平均径20mm、最大径100mmの礫が混入する。礫は主に安山岩からなる。上位と比較し、礫の径大きくなる。基質は上位と同様に砂質の火山灰主体。全体に塊状で割れ目少ない。	6.45				0/65			6.70			
									7.15	3	4	4	11/30						
									8.15	5	7	9	21/30						
									9.15	7	11	12	30/30						
									10.15	14	18	18	50/30						
									11.15	6	5	7	18/30						
									12.15	13	14	17	44/30						
									13.15	24	26	7	50/17						
									14.15	21	24	5	50/22						
									15.15	50	7		50/7						
									16.00	50			50/10						
									16.10										

# ボーリング柱状図 (No.3)

調査名 八幡平市平館（柵沢）地区最終処分場基本計画・基本設計業務委託

ボーリングNo											
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	H28B-10	調査位置	岩手県八幡平市平館第2地割 地内				北緯	39° 58' 30.9"								
発注機関	一般財団法人クリーンいわて事業団				調査期間	平成 年 月 日 ~ 年 月 日		東経	141° 3' 37.6"							
調査業者名	主任技師				現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者								
孔口標高	304.94m	角			方			地盤勾配			使用機種	東邦D0-C		ハンマー落下用具	半自動	
総掘進長	6.10m	度			向			鉛直			エンジン	ヤンマー NFD-8		ポンプ	東邦BG-3B	

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	層深 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験	試験名および結果	採取番号	室内試験 ( )	掘進月日						
											深 (m)	10cmごとの打撃回数	20	30	貫入量 (cm)											
1	304.49	0.45	0.45		耕作土・有機質シルト	黒褐色	軟らかい		有機物混入するシルト。含水低い。指圧で容易に回む。	▽	1.15	10	5	6	21/30											
2	303.34	1.15	1.60		砂礫	暗褐色	中位の		径8~30mmの円礫を主とする砂礫。基質は細~中砂よりなる。		1.45	6	9	11	26/30	1.50	現場透水試験									
3	302.24	1.10	2.70		シルト混じり砂礫	褐色	中位の		径8~10mmの円礫を含む中~細砂。わずかにシルト分混入。		2.15	30	20	5	50/15	2.00										
4					火山礫凝灰岩	褐色	非常に密な		径3~20mm (Max. 70mm) の亜角礫を60%程度含む。礫は雑多な安山岩、軽石。固結度低く、コアはアバタ状で、手で容易に折れる。		2.45	50	5	5	50/5	3.50	現場透水試験									
5											3.30	50			50/5	4.00										
6	298.84	3.40	6.10								4.15	50			50/10	4.00										
7											4.20	50			50/10											
8											4.45	50			50/10											
											5.05	50			50/10											
											5.15	50			50/10											
											6.00	50			50/10											
											6.10															

# ボーリング柱状図 (No. 4)

調査名 八幡平市平館（柵沢）地区最終処分場基本計画・基本設計業務委託

ボーリングNo										
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	H28B-6	調査位置	岩手県八幡平市平館第2地割 地内			北緯	39° 58' 28.5"									
発注機関	一般財団法人クリーンいわて事業団			調査期間	平成 年 月 日 ~ 年 月 日		東経	141° 3' 38.9"								
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者									
孔口標高	302.76m	角			方			地盤勾配			使用機種	東邦D-1		ハンマー落下用具	半自動	
総掘進長	8.00m	度			向			鉛直			エンジン	ヤンマーTF120V		ポンプ	東邦BG-3B	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月	標準貫入試験				原位置試験		試料採取番号	採取方法	室内試験 ( )	掘進月日	
										深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	深 (m)	試験名および結果						
1	301.76	1.00	1.00	耕作土・有機質シルト	黒褐色		軟らかい	有機物混入するシルト。含水低い。指圧で容易に凹む。	8.00	1.15	10	9	10	29/30						
2	300.26	1.50	2.50	砂礫	暗褐色		中位の	径8~30mmの円礫を主とする砂礫。基質は細~中砂よりなる。深度2.3~2.5mは粗砂主体。	8.00	1.45	6	8	9	23/30	現場透水試験	7.25 E-3cm/s				
3				火山礫凝灰岩			非常に密な	径3~30mmの亜角礫を主体とする。礫種は雑多な安山岩で、軽石も認められる。礫率は60%程度で、基質は中~粗粒の火山砂よりなる。深度2.5~3.0mは基質の固結度やや低く、コア表面はアバタ状となる。深度3.0m以深は固結度高い。	8.00	2.45	20	30	50	50/18						
4									8.00	3.15	15	35	50	50/20						
5									8.00	4.20	10	33	7	50		現場透水試験	1.11 E-4cm/s			
6									8.00	5.00	18	32	1	50						
7									8.00	5.21										
8	294.76	5.50	8.00						8.00	6.00										
									8.00	6.19										

# ボーリング柱状図 (No. 5)

調査名 八幡平市平館（柵沢）地区地質調査業務委託

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	H27B-13		調査位置	岩手県八幡平市平館地内			北緯	39° 58' 26.19"			
発注機関	岩手県環境生活部 廃棄物特別対策室		調査期間	平成 27年 8月 8日 ~ 28年 3月 27日			東経	141° 3' 40.50"			
調査業者名			主任技師	現代代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者					
孔口標高	300.65m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°	使用機種	試錐機 YBM-05 エンジン NF-10	ハンマー落下用具 ポンプ	半自動落下 GP-5

標尺 (m)	層高 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験				原位置試験	試験名および結果	試料採取番号	採取方法	室内試験 (月日)	掘進 (月日)	
									深さ (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	値							
1	299.65	1.00	1.00	表土(砂混じりシルト)	黒～暗茶褐	軟らかい	0.0~0.5m、耕土、0.5~1.0m、砂混じりシルト。	12/8	1.15	1	3	3	7					12/8	
2	298.75	0.90	1.90	砂礫混じりシルト	暗褐～暗緑褐	軟らかい～中位	基質は凝灰質シルト主体で粗砂混じる。φ~1.5cmの火山礫(角礫～亜円礫)多く含む。	12/9	2.15	4	6	6	16					12/8	
	298.00	0.75	2.65	砂礫	暗緑灰	中～硬い	基質は凝灰質砂主体。φ~2.5cmの火山礫(角礫～亜円礫)多く含む。		2.45	8	14	22	44						
3									3.15	10	14	19	43						
4									3.45	10	14	19	43						
5									4.15	10	14	19	43						
6				火山礫凝灰岩	淡茶灰		基質は火山灰質粗～細砂。φ~5cmの軽石を10~30%含む。φ~3cmの角～円礫状の火山礫(安山岩凝灰岩)を20~50%含む。コアは棒状で採取されるが、爪で容易に傷がつく。手で簡単にボロボロになる。GL-5.23m、見かけ直径9cm、GL-5.52m、見かけ直径12cmの安山岩礫含む。GL-7.45~7.60m、GL-8.85~9.00mに軽石粒密集する。		4.45	50	7	50	7	214					
7									5.15	12	21	17	50						
8									5.22	6.15	10	14	21	45					
9									6.15	6.40	10	14	21	45					
10	290.65	7.35	10.00						7.15	7.45	15	24	11	50					
									8.15	8.41	15	24	11	50					
									9.15	9.38	15	24	11	50					
									10.15	10.15	15	26	9	50					
									10.38										

## 資料5 原水水質の推移

本事業団においては、現在いわてクリーンセンター第Ⅱ期処分場を運営しており、同施設と同様の廃棄物を受け入れる予定である。参考までに、同施設の原水水質データを掲載する。

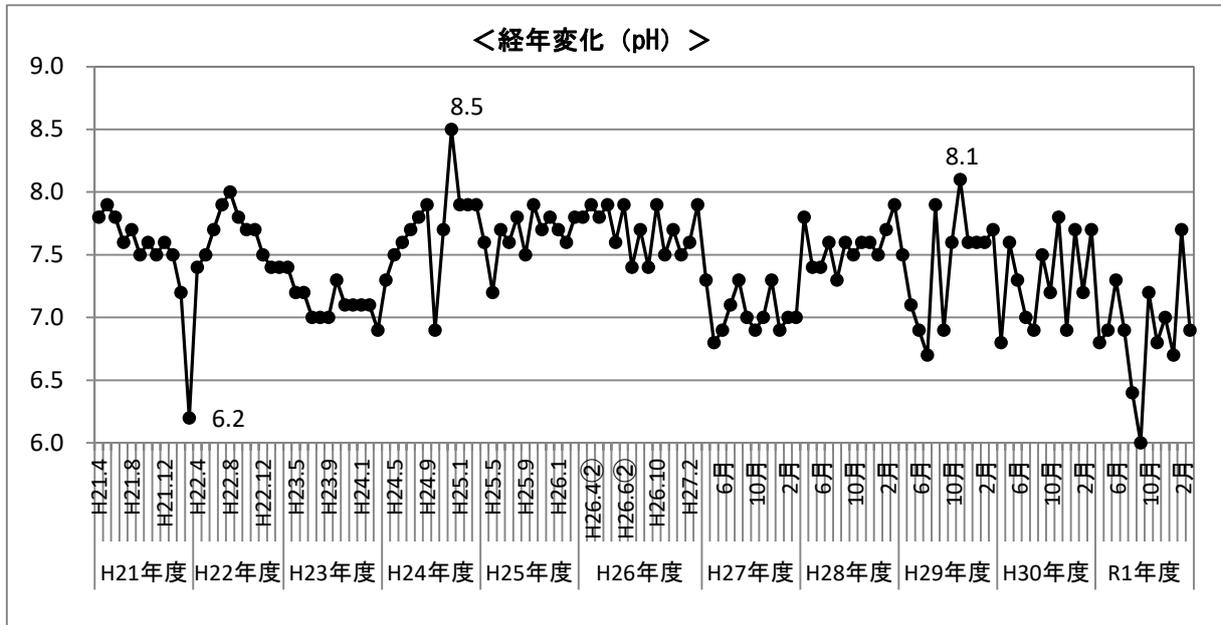


図1 水素イオン濃度 (pH)

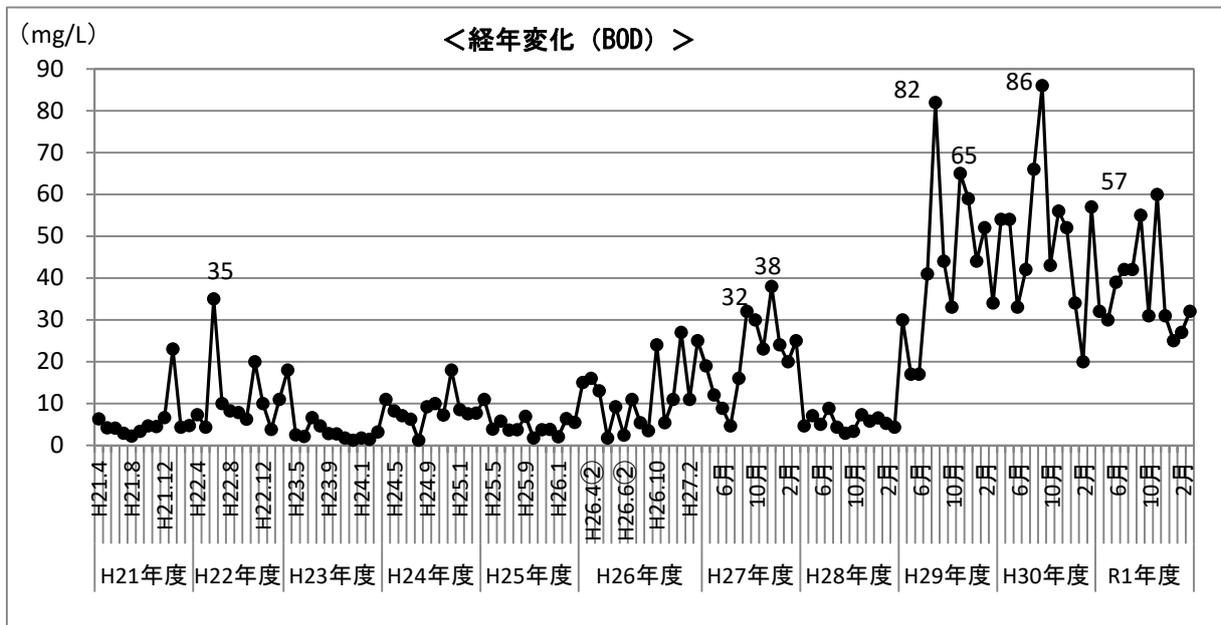


図2 生物化学的酸素要求量 (BOD)

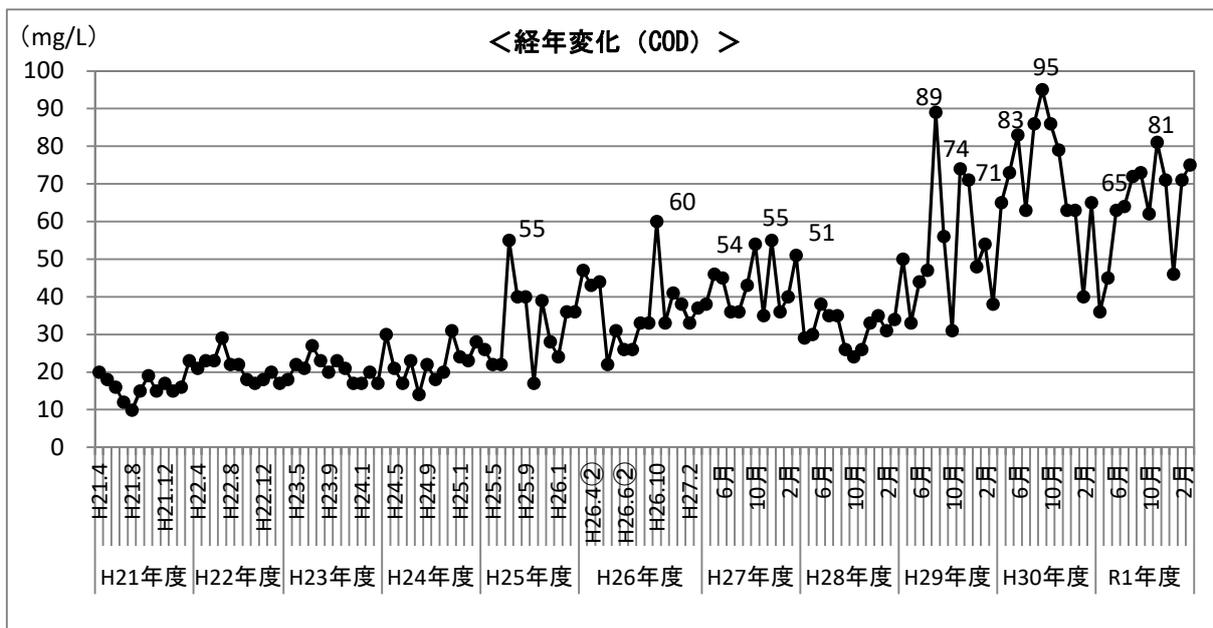


図3 化学的酸素要求量 (COD)

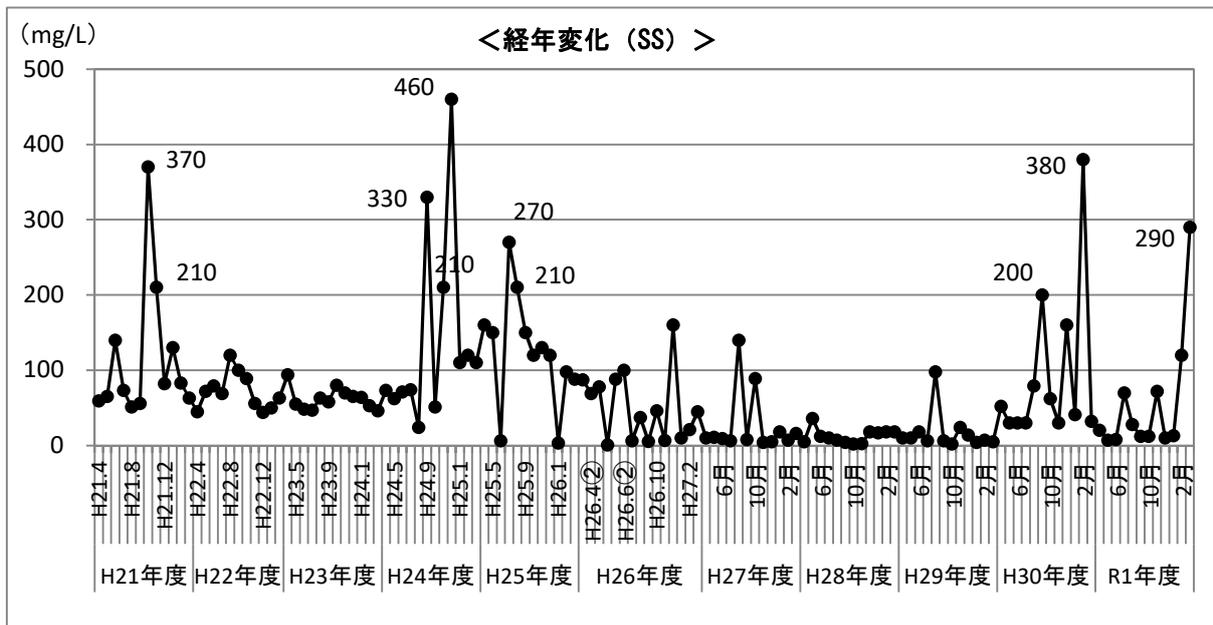


図4 浮遊物質 (SS)

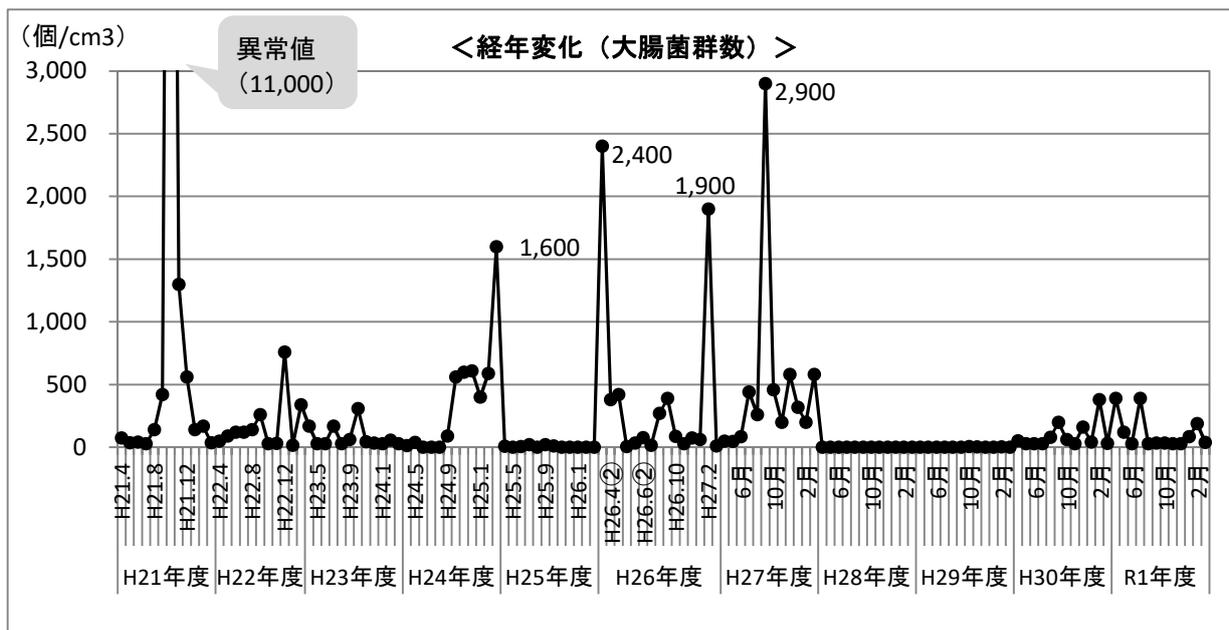


図5 大腸菌群数

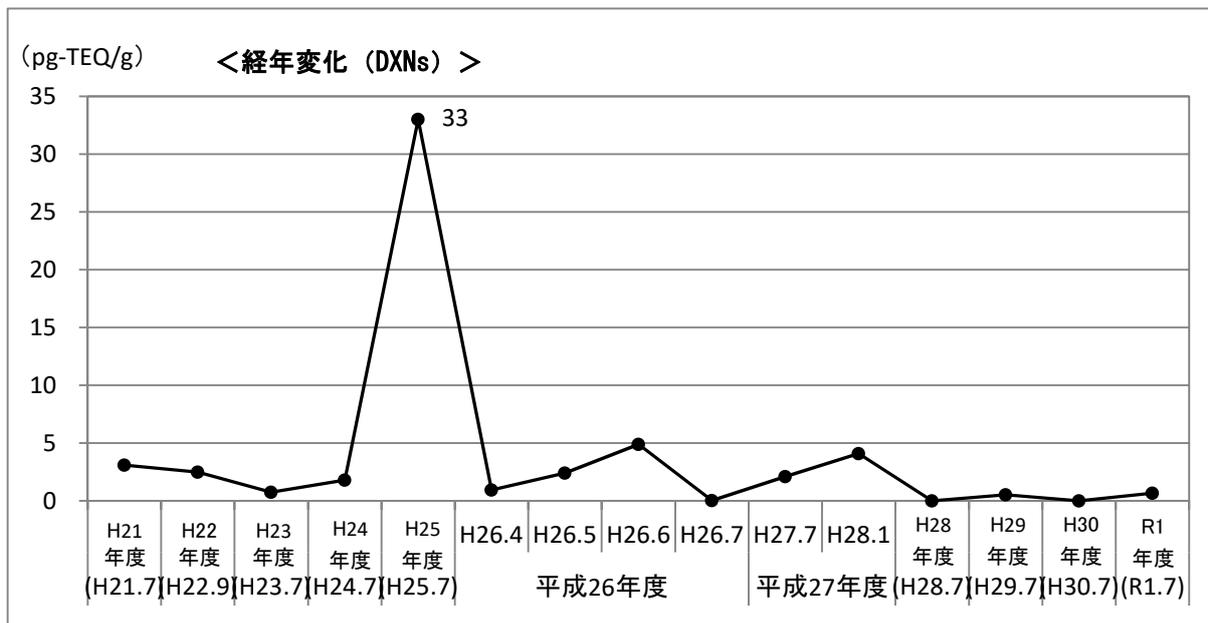


図6 ダイオキシン類

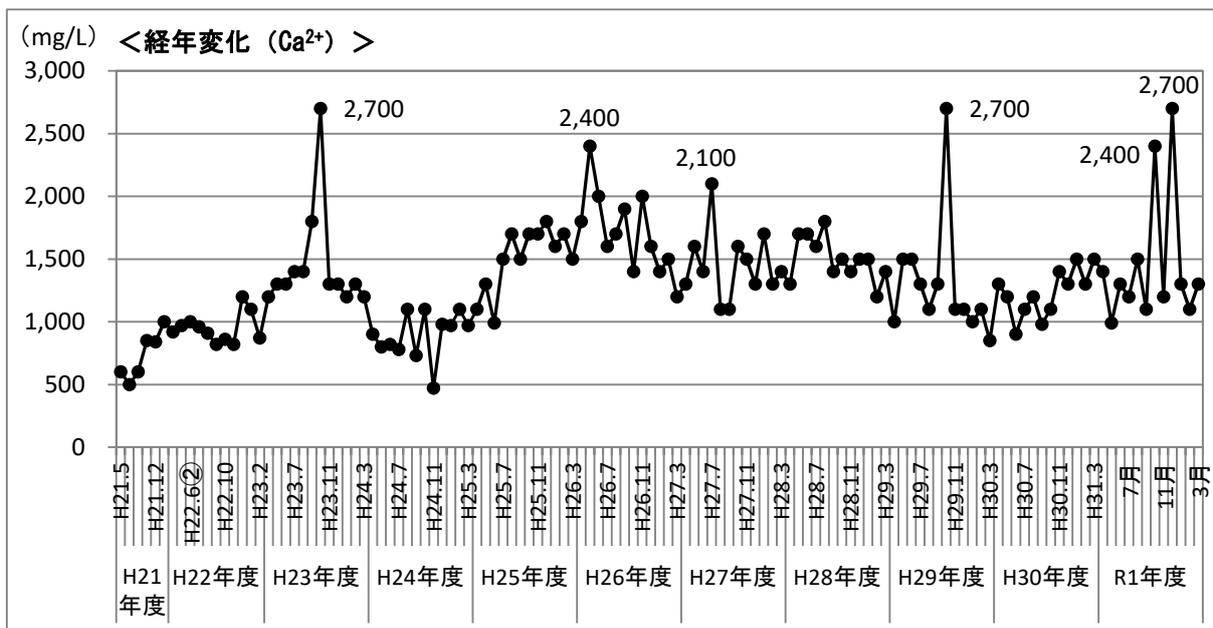


図7 カルシウムイオン

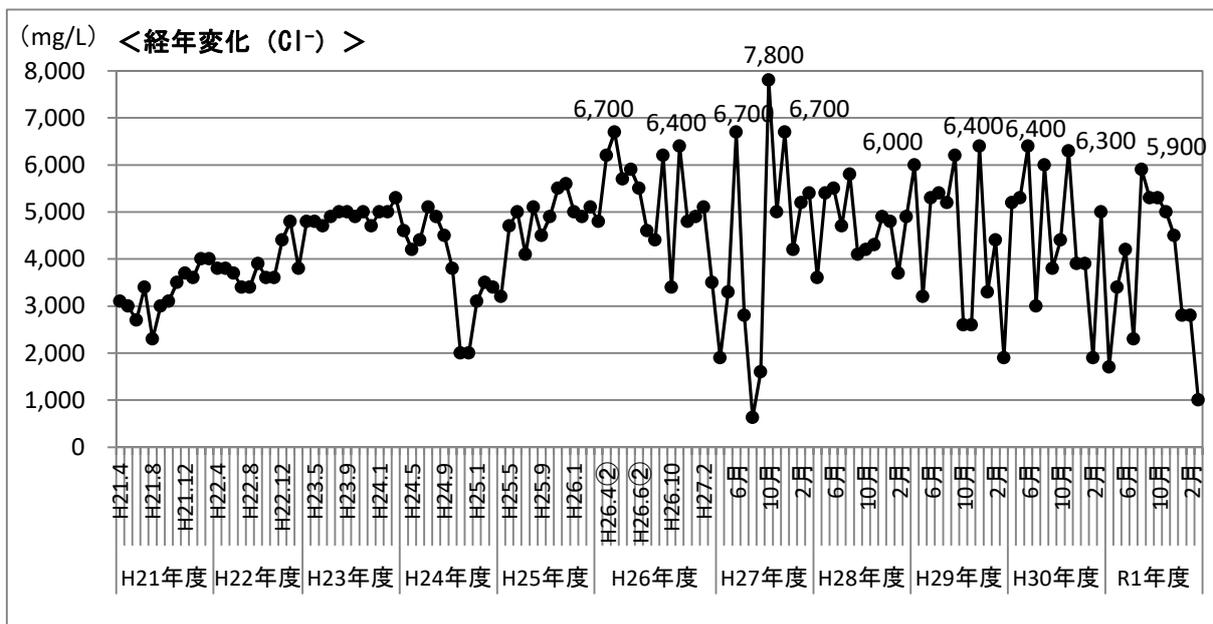


図8 塩化物イオン

表1 その他の項目

その他の項目	単位	基準省令 排水基準値	測定値(H21~R1)	
			最大値	最小値
アルキル水銀化合物	(mg/L)	検出されないこと	—	—
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	0.005	—	—
鉛及びその化合物	(mg/L)	0.1	0.051	—
有機燐化合物	(mg/L)	1	—	—
六価クロム化合物	(mg/L)	0.5	0.011	—
シアン化合物	(mg/L)	1	0.02	—
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	0.003	—	—
トリクロロエチレン	(mg/L)	0.1	—	—
テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.1	—	—
ジクロロメタン	(mg/L)	0.2	—	—
四塩化炭素	(mg/L)	0.02	—	—
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	0.04	—	—
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	1	—	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.4	—	—
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	3	—	—
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.06	—	—
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	0.02	—	—
チウラム	(mg/L)	0.06	—	—
シマジン	(mg/L)	0.03	—	—
チオベンカルブ	(mg/L)	0.2	—	—
ベンゼン	(mg/L)	0.1	—	—
セレン及びその化合物	(mg/L)	0.1	0.001	—
1,4-ジオキサン	(mg/L)	0.5	0.005	—
ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量）	(mg/L)	5	15	—
ノルマルヘキサン抽出物質含有量（動植物油脂類含有量）	(mg/L)	30	6	—
フェノール類含有量	(mg/L)	5	0.008	—
銅含有量	(mg/L)	3	0.06	0.01
亜鉛含有量	(mg/L)	2	0.26	0.02
溶解性鉄含有量	(mg/L)	10	7.6	0.07
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	10	1.3	0.004
クロム含有量	(mg/L)	2	—	—
窒素含有量	(mg/L)	120(日間平均60)	17	7.4
燐含有量	(mg/L)	16(日間平均8)	0.55	0.039

注) 測定値における「—」は定量下限値以下を指す。

また、本処分場予定地に隣接する八幡平市一般廃棄物最終処分場における原水水温の経年変化を示す。

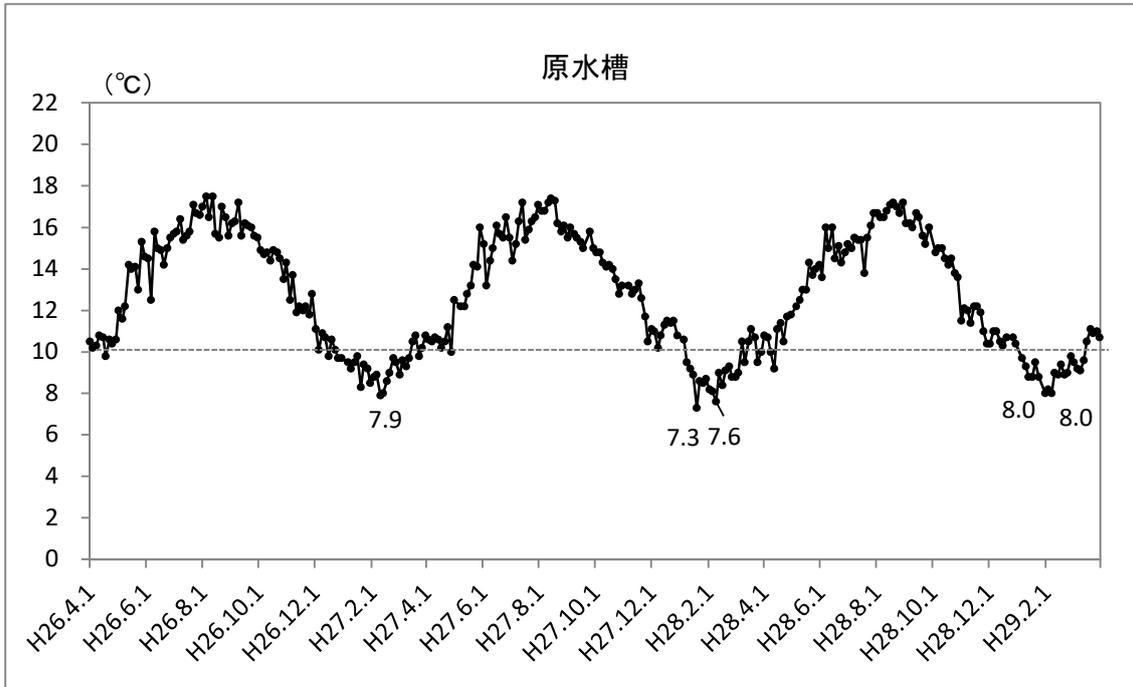


図9 水温（原水）

— 以上 —